



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ労働安全衛生方針

私たちコニカミノルタグループは、職場の安全と社員一人一人の健康の維持、増進を企業経営の基本とし、日常の予防活動に重きをおいた労働安全衛生への取り組みを行うことにより、健康かつ安全で働きやすい職場環境の確保に努めます。

私たちは、「労働安全衛生に関する諸データによる効果・影響の定量的な評価・分析に基づき、労働安全衛生課題の継続的な改善を推進すること」を取り組みの基本姿勢とします。

「一測定なくしてコントロールなし」

1. 労働安全衛生水準の向上

私たちは、企業活動の全ての領域で労働安全衛生に関する科学的な検討を加え、危険有害性を事前評価し、改善することにより、労働安全衛生の水準向上を図ります。

2. 働きやすい職場づくりの推進

私たちは、身体と心の健康管理と職場環境の改善により、健康的で働きやすい職場づくりを進めます。

3. 化学物質安全管理の徹底

私たちは、化学物質が持つ効用と健康・安全・環境への影響を正しく評価し、化学物質の適正な管理を徹底することにより、災害発生と健康被害の予防を図ります。

4. 法令及びその他要求事項の順守

私たちは、それぞれの地域における労働安全衛生関係諸法令とともに、必要な自主基準を設け順守します。また、社員との合意や、国際社会における合意に対しても公正に対応します。

5. 良好なコミュニケーション

私たちは、労働安全衛生活動の基本は信頼関係の醸成にあることを認識し、社員相互間の良好なコミュニケーションの形成を図ります。

6. 労働安全衛生教育・訓練

私たちは、社員にこの方針と労働安全衛生目標を周知するとともに、安全衛生確保に必要な教育と訓練を実施します。

7. 労働安全衛生活動の改善

私たちは、労働安全衛生活動の展開に当たって適切な経営資源を投入し、継続的・効果的な改善を図ります。

2022年4月1日

コニカミノルタ株式会社
代表執行役社長 兼 CEO

大章利充